

粉衣用ペアーカスミン[®]D

■種類名：ダイアジノン・カスガマイシン・チウラム粉剤
 ■有効成分：ダイアジノン-----25.0%
 カスガマイシンー塩酸塩-----3.4%
 [カスガマイシンとして-----3.0%]
 チウラム-----25.0%
 ■PRTR法指定物質：ダイアジノン [第1種] -----25.0%
 チウラム [第1種] -----25.0%

■登録番号：第22874号
 ■毒性：医薬用外劇物
 ■登録初年：2011.02.16
 ■性状：類白色粉末 45μm以下
 ■有効年限：3年
 ■包装：100g×100袋

【特長】

➢ 豆類種子粉衣用種子消毒剤。タネバエ、苗立枯に加え、細菌性病害にも効果を示す。

【適用内容】(2014年10月末日現在)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む農薬の総使用回数	カスガマイシンを含む農薬の総使用回数	チウラムを含む農薬の総使用回数
豆類 (種実、ただし、 だいず、あずき、 いんげんまめ、ら つかせいを除く)	タネバエ 苗立枯(リゾクトニア菌)	種子重量の 0.3~0.5%	は 種 前	1回	種 子 粉 衣	4回以内 (種子粉衣は1回以内、 粒剤は3回以内)	1回	1回
	斑点細菌病	種子重量の 0.3%				6回以内 (種子粉衣は1回以内、 粒剤は5回以内(生育 期の処理は4回以内))		
だいず えだまめ	タネバエ 苗立枯(リゾクトニア菌)	種子重量の 0.3~0.5%				4回以内 (種子粉衣は1回以内、 は種時の処理は1回以 内、生育期の処理は 3回以内)	3回以内 (種子粉 衣は1回 以内)	
	褐斑細菌病	種子重量の 0.3%				3回以内 (種子粉衣は1回以内、 粒剤は2回以内)		
あずき	かさ枯病	種子重量の 0.3%				3回以内 (種子粉衣は1回以内、 乳剤は2回以内)	1回	
	タネバエ 苗立枯(リゾクトニア菌)	種子重量の 0.3~0.5%						
いんげんまめ	かさ枯病	種子重量の 0.3%				3回以内 (種子粉衣は1回以内、 乳剤は2回以内)	1回	
	タネバエ 苗立枯(リゾクトニア菌)	種子重量の 0.3~0.5%						
さやいんげん	かさ枯病	種子重量の 0.3%	3回以内 (種子粉衣は1回以内、 乳剤は2回以内)	1回				
豆類 (未成熟、ただし、 えだまめ、さやい んげんを除く)	タネバエ 苗立枯(リゾクトニア菌)	種子重量の 0.3~0.5%	3回以内 (種子粉衣は1回以内、 乳剤は2回以内)	1回				

【効果・薬害等の注意】

- 使用量に合わせ秤量し、使いきることを。
- 種子は乾燥したものを使用すること。
- いんげんまめの「大手芒」には薬害を生ずるおそれがあるので使用をさけること。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】

- ❖ 医薬用外劇物。取扱いには十分注意すること。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けさせること。
- ❖ ダイアジノンの解毒剤としては硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤がある。

- ❖ 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- ❖ 使用の際は防護マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼すること。
- ❖ かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。
- ❖ 本剤で処理した種子は食料や飼料として用いないこと。
- ❖ 魚毒性等：水産動植物（魚類、甲殻類、藻類）に影響を及ぼす恐れがあるので、器具の洗浄液等は河川等に流さず適切に処理すること。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。
- ❖ 保管：直射日光を避け、鍵のかかるなるべく低温な場所に密封して保管すること。盗難、紛失の際は、警察に届け出ること。